



美しいふるさとの風景を未来に



CONTENT

特集 6.28 福井大地震を知る

- ◆ 令和3年度 事業報告・決算報告
- ◆ 令和4年度 事業計画・収支予算
- ◆ コミセン講座のお知らせ

「コミセン講座のお知らせ」

令和4年度定期講座

肩こり・腰痛・むぎ痛のための
パーソナルトレーニング

5月12日開講

第2・4木曜日

午後1時30分～2時30分

前年度から大好評の講座です。全身の筋肉を内側から鍛え、歪みの改善を目指します。ゆつくりとした動きですが、しっかりと鍛えられますよ！



身体の変化が楽しみ。今年も大人気です！

ゆるっと腸活講座 Part 1
「健幸腸寿」のススメ

5月10日(火)・5月24日(火)

腸は美容と健康の要です。
「1.腸を温める」・「2.腸を休ませる」
のお話と、家で出来る腸もみを2回にわたり楽しく学びました。



元気いっぱい先生の講座で、快腸を実感！

ゆるっと腸活講座 Part 2
カンタン！醤油麹づくり

6月7日(火)

「3.腸を育てる」の内容で、家庭の醤油を使って醤油麹を作りました。麹菌の力で腸内環境アップ間違いなし！



発酵込めて、美味しい醤油麹にほ～れ♡



明章小学校からのお願い

来年3月の「創立30周年記念事業」開催にあたり、創立から現在までの明章小学校やその周辺地区の写真のデータ提供にご協力をお願いします！

期間 令和4年6月30日(木)まで
送信先 meisyous30th@gmail.com

*データ送信が難しい場合は小学校へご連絡のうえ写真をお持ちください。

明章小学校
☎ 67-3434



表紙の一枚

黄金色に輝く麦畑の中、改修中の明章小学校がひととき目を引きまします。地域のシンボルである小学校の完成をみんな心待ちにしています！

たかとり盆踊りの夕べ

今年のまつりは一味違う…!?
趣向を変えて、

8/6(土)に実施予定です。

内容は…乞うご期待！
詳しくは、7月に各戸配布のチラシをご覧ください。

高橋東部の人口

2022.6.1 現在
()内は 2022.3.1 現在比

世帯数 710戸 (+7戸)
人口 2,154人 (-5人)
男 1,069人 (+1人)
女 1,085人 (-6人)

つばやき

今回のつばやきは「家庭菜園」です。昨年より種からの栽培も始め、3月上旬頃から時期をすらしながら野菜ポットに種まきを始めました。野菜によつてその時期で芽が出る野菜と芽がでない野菜があり「種は土の中でそのタイミングを待っているんだなあ」と感心。ホームセンター等で販売している野菜苗の大きさにしてゴールデンウィーク前後の植え付けを目指していました。ところが、芽が出た種もそのサイズには程遠く、プロがどのよつに苗を育てているのか気になりました。また、チヨット珍しい野菜等も気になり始めました。

種類としてはミウガや春ウコン・秋ウコン・生姜・畑わさび。イモ類ではキクイモや短めの山芋等も気になり植え付けを行いました。同じ種類の種芋を地植えやプランターと植え方を分けてどのよつに育つかも実験していきます。家庭菜園は「大人の土遊びなんだなあ」と思っています。皆さんも「大人の土遊び」を楽しんでみてはいかがでしょうか？

「土遊び男子M.H」

6.28 福井大地震を知る

「災害を『自分ごと』にするために」

震源地は、地元、未政区!?

みなさんは、高松東部地区の未政区が福井大地震の震源地とされているのを存じていますか？昭和23年6月28日に発生し、大きな被害をもたらした福井大地震。来年で発生から75年の節目を迎えます。

昔から地震や台風など多くの自然災害を経験してきた日本ですが、近年はさらに大きな災害が頻繁に日本各地を襲い、だれもが自然の脅威を強く感じていることと思います。しかし、時間の経過とともに私たちの記憶は薄れていくもの。「天災は忘れたころにやってくる。」いつ来るかもしれない災害に備えるため、過去の災害に学ぶことで敵の強さを知り、改めて自分の住む地域の弱みと強みを知ったうえで、防災に取り組んでいくことが大切です。

たかとの郷づくり協議会では、子どもから大人までが地域ぐるみで話し合い、意見を出し合いながら次世代につなぐための防災活動に取り組んでいきます。

みなさんは、日頃の備え出来ていますか？



「丸岡平章校」倒壊（みくに龍翔館蔵）



崩れ落ちた丸岡城天守閣（写真/重要文化財丸岡城天守修理工事報告書より）



称念寺の新田義貞公墓所(称念寺提供)



「丸岡高校」全壊（みくに龍翔館蔵）

災害の記憶を風化させない

「過去に学び、未来へ伝える」

マグニチュード7.1の大地震は、県内で3,769名もの死者を出しました。

当時、気象台と米国進駐軍、日本学術会議の三者が各々震源地の調査をしており、少しずつ結果は異なっていました。日本学術会議の調査結果に基づき、この場所を震源地としました。当初の碑は木製でしたが、現在は石碑が設置されています。石碑は、旧県道勝山丸岡線「レストランやまびこ」から北へ約200m、高速道路手前の農道脇にあります。この機会にぜひ一度立ち寄って、改めて防災について考えてみてはいかがでしょうか。



▲現在の「福井大地震 震源地の碑」

当初の設置に関わった未政区壮年会のみなさん▶



福井地震体験談

その日は、梅雨時期でありながら朝から蒸し暑く曇り空で、丸岡町高田区の田植えの最終日であった。学校から帰宅して、2歳年下の弟と、早乙女さん(田植えをするベテランの男女)にコビリを届け、付近で遊んでいたところ、突如「ゴオーウ」と地鳴りがし、それと同時に突き上げられたように揺れ倒され、弟と二人は植え付けられた田んぼの中を何分ものあいだ揺れ転がり、頭から泥だらけになった。

一目散に家に帰ると家は運良くそのままであったが土蔵は潰れており、戸という戸は全部開かれ、家の中がガラーンと吹き通してあった。地震がもう少し早ければ、二人は土蔵の下敷きとなり、この世には居なかったのかもと思うと背筋が寒くなるのである。向こうの丸岡市街地は高く煙が立ち昇り、あちらこちらで火災が発生し、京福電鉄永平寺線の線路はアメの様に曲がっていた。

その夜は、家がいつ倒れるか危険なため、竹藪に蚊帳を吊り、そこで村中の一家が寝泊まりした。(竹藪は根が張りつめ地震に強く安全な場所だと母から教わった。)

震源地を示す所は、以前は観光バスが時折止まって説明していたが、私としては70年以上もの歳月が経った今も往時が走馬灯のように偲ばれる。いま、強く思うことは「備えあれば憂いなし」この一言につきる。

高田区 藤澤 昭勝

当時、幼稚園児だった私は、近所の友達と家の前の石垣に腰かけ本を読んでいた。その時、ゴォー！という地響きと共に大きな揺れが始まった。怖くなった私はとっさに母親のいた家の中に駆け込んだが揺れはより大きくなり、家は倒壊した。中にいた母親と私は倒壊した家の下敷きになってしまったが、幸運にも柱の間に空間があり怪我することもなく助かった。また、地震が発生した時は夕飯の支度時間で火を使っていたが、当時の火元は薪をしていたため、鍋のお湯がひっくり返り運良く消火された。もしあの時火事が起きていたらと考えると、とても怖くなる。

油為頭区 80歳男性

6/25
(土)

「防災教室」開催!

福井大地震を教訓に、地区の指定避難所である明章小学校にて防災教室を実施! ※P5に詳細

#まち活

- MACHI KATSU -

令和4年度事業計画

令和3年度事業報告

けんこう

部長：吉田 克也
副部長：古屋 信二・松永 紀一

- 鷹取山登山道整備 ○鷹取山登山
- スポレク祭への参加協力
- 鷹取山リーフレット作成

全体事業

- 敬老事業 ○たかとりまつり
- 東部地区ウォーキング大会
- 将来ビジョン策定
- 「こどもワークショップ」の開催等

防災教室 開催!

坂井市内で震度7の地震発生を想定し、避難所開設運営訓練を実施。

日時：令和4年6月25日(土)
9:00~11:00

ところ：明章小学校 体育館

対象：明章小学校5・6年生、
高椋東部地区区長会、
たかとの郷づくり協議会会員
高椋東部地区各種団体



そうむ

部長：宮越 秀哉
副部長：東 美弥博

- ふーちゃんオブジェ活用事業
- 明章小学校で防災教室
- SNSによる情報発信

かんきょう

部長：荒木 哲治
副部長：北 悦子・田口 真由美

- 花いっぱい運動 ○地域美化運動
- 花の交流会 ○交通安全茶屋

ふくし

部長：野村 松美
副部長：岩田 さおり・南出 みどり

- ふくし部会連絡会・意見交換会
- ふくしマップづくり ○訪問活動事業
- 福祉パネル作成・展示

ぶんか

部長：河原 勲
副部長：油谷 眞俊

- 大人の遠足
- 郷土の歴史文化ものしり塾

かんきょう

- 保育園児との花の交流会
- 花いっぱい運動



そうむ

- ふーちゃんオブジェ活用事業 (明章小学校入学式)
- 小学校防災会協賛 □SNSによる情報発信



ぶんか

- 大人の遠足、郷土の歴史文化ものしり塾
- ※新型コロナウイルス感染症防止の為中止

けんこう

- 鷹取山登山道整備
- 第13回鷹取山登山
- 江留上まち協登山協力



ふくし

- ふくしマップ作り
- ふくし講演会
- 小学校合宿通学協力



全体事業

- 敬老事業
- コミセン開放デー
- たかとり新春落語会



《支出の部》

事務費	150,000円
運営費	50,000円
そうむ部会費	500,000円
かんきょう部会費	98,000円
ふくし部会費	103,000円
けんこう部会費	230,000円
ぶんか部会費	225,000円
広報委員会費	400,000円
たかとりまつり費	1,600,000円
敬老事業費	600,000円
区長会運営費	486,500円
コミュニティセンター活動費	150,000円
予備費	307,500円
合計	4,900,000円

たかとの郷づくり協議会は、地区の皆様からいただいた協力金で運営しております。

《収入の部》

市交付金	2,771,500円
郷づくり協力会費	306,500円
協賛金	170,000円
負担金	50,000円
繰越金	1,467,692円
その他	50,000円
雑収入	4,308円
その他の財源	80,000円
合計	4,900,000円

令和4年度収支予算書

《支出の部》

事務費	254,625円
運営費	41,328円
そうむ部会費	516,360円
かんきょう部会費	193,804円
ふくし部会費	99,078円
けんこう部会費	115,175円
ぶんか部会費	0円
広報委員会費	434,830円
たかとりまつり費	598,257円
敬老事業費	420,229円
コミュニティセンター活動費	49,605円
予備費	0円
合計	2,723,291円

《収入の部》

市交付金	2,939,614円
郷づくり協力会費	305,500円
協賛金	0円
負担金	4,700円
繰越金	856,229円
雑収入	4,940円
その他の財源	80,000円
合計	4,190,983円

収入計 4,190,983円 - 支出計 2,723,291円 = 1,467,692円(次年度繰越金)



みんなて「住みよいたかとり」をつくらう!

令和3年度収支決算書